

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県加賀町警察署協議会
日時	令和6年2月9日（金）午前3時から午後4時50分までの間
場所	神奈川県加賀町警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 篠崎 百合子 浜 克行 松田 啓 植草 綾香 鈴木 聖子 宝田 博士 鈴木 千貴 計7人</p> <p>2 警察署側 署長 森田 仁志 副署長 阪西 徹 警務課長 工藤 教福 生活安全課長 小川 健司 地域課長 笥 昌平 刑事課長 青井 健一 交通課長 深見 勉 警備課長 井上 真吾 計8人</p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「警察が行う平時における『災害への備え』や広報啓発活動・各種合同訓練の在り方について」</p> <p>1 簡易トイレ不足について (1) 当署のトイレ備品を増強した。 (2) 中区役所前マンホールトイレ設置訓練に参加した。</p> <p>2 消防との訓練について (1) 管内マンションにおける避難・消火訓練に参加した。 (2) 本部即応対策チームによる署員教養を実施した。 (3) 消防学校での直轄警察隊による救出救助訓練を実施した。</p> <p>3 地道な教養の実施について (1) 加賀町警察署テロ・災害対策協力会の周知活動を実施した。 (2) SNSを活用した災害時における備え等の周知活動を実施した。</p> <p>4 日頃から警察の情報が取れる場所について (1) 自治体による臨時災害放送局について説明した。 (2) 管内の災害時の情報源としての地元ラジオ局との協定について説明した。 (3) 自治体による避難アプリについて説明した。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>「若年層に対する大麻事犯防止方策について」</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <p>1 具体的でわかりやすい説明をする 身体への有害性、検挙された場合に生じる損害や将来への影響、病院で受ける扱い等の具体的な事例を、漫画などを使ったわかりやすいチラシを作るなどしてイベント等で説明する</p> <p>2 理屈なしで「ダメなものはダメ」「格好悪い」とひたすら訴えかける</p> <p>3 実物やレプリカを見せて説明する</p> <p style="text-align: center;">業務説明</p> <p>令和5年10月から12月までの業務推進結果及び令和6年1月から3月までの業務推進重点について説明を行った。</p>

備 考	視察
	横浜水上警察署の警備艇に乗船し、海上から管内の視察を行った。
	視察後の警察署協議会からの意見
	<ul style="list-style-type: none">○ 海上まで警察の目が及んでいるとは思っていなかった。○ 私たちの知らないところでも警察官が治安を守ってくれていると知って安心した。